

当院での後発医薬品、バイオ後続品の使用について

当院では入院・外来診療において医療費の個人負担軽減と国の政策を推進するため、後発医薬品（ジェネリック医薬品）やバイオ後続品の使用を積極的に行っています。

医薬品の供給が不足した場合は治療計画などを見直し、適切に対応させていただきます。

医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更になる場合は、医師または薬剤師から説明させていただきます。



鈴鹿回生病院 院長